

第52回 風に関するシンポジウム プログラム

日時：2006年1月24日（火） 午後1時～5時

場所：気象庁大講堂（東京都千代田区大手町1-3-4）

開始	終了		(○は講演者)
13:00	13:05	開会挨拶	
13:05	13:45	特別講演 石原正仁（気象研究所）	ウィンドプロファイラによる上空の風の観測
13:45	13:50	休憩	
セッション1 座長：三上正男（気象研究所）			
13:50	14:10	花房龍男（気象学会）	ウィンドプロファイラーによる地上風の地形影響の評価
14:10	14:30	○石塚正秀（香川大学）、三上正男（気象研）、曾凡江・高衛東（新疆生態与地理研究所）、山田豊（理研）	強風による黄砂粒子の飛散過程と土壌水分との関係
14:30	14:50	○Mahmoud Bady・Shinsuke Kato・Ryozo Ooka・Hong Haung・Taifeng Jiang（東大生産研）	Comparative study of Concentrations and Distributions of CO and NOx in an Urban Area-Gaussian Plume Model and CFD Analysis
14:50	15:10	○石井昌憲（NICT）、佐々木華織（東北農業研究センター）、水谷耕平・青木哲郎（NICT）、菅野洋光（東北農業研究センター）、松島大・余偉明・野田暁・沢田雅洋・氏家将志・松浦陽介・岩崎俊樹（東北大学）	コヒーレントドップラーライダーによる清川ダシ観測
15:10	15:15	休憩	
セッション2 座長：新野 宏（東大海洋研究所）			
15:15	15:35	田中亮、○新野宏（東大海洋研）、中西幹郎（防衛大）	Large Eddy Simulationで得られたDust Devilの発生環境と構造
15:35	15:55	○清野直子・山本哲*・千葉長・佐々木秀孝・高藪出（気象研究所）（*現所属：国立環境研究所）	タクラマカン砂漠の風を追って-数値モデルで見た大気の動態-
15:55	16:15	○竹見哲也（東工大）、有光剛（関西電力）、玉井昌宏（大阪大学）	大阪平野における夏季の海陸風循環の時空間構造：上空風観測および数値シミュレーション
16:15	16:35	○益子渉・山内宏・鈴木修（気象研究所）	関東南部に被害をもたらした台風0422号による強風のメカニズム -高解像度非静力学モデルとドップラーレーダーを用いた解析-
16:35	16:55	○鶴野伊津志・吉田保衡（九大応力研）、江守正多（国立環境研）	温暖化時の九州地域の気候と風力エネルギーの変化
16:55	17:00	閉会挨拶	
17:30	20:00	懇親会	